

ふれあい新聞

ファミリーサポートセンター(ファミサポ)は、子育ての「援助が必要な方」と「援助を行いたい方」を結ぶ会員組織です。



生後4カ月の男の子のお預かり

関東出身のYさん一家、八戸市内で出産し、4カ月になる長男Aくんは首も座ってだんだんといろんなことがわかるようになっている様子。大好きなママと他の人を見分けられるようになり泣いちゃうことも・・・Yさんはコロナの影響で、まだ両親共祖父母に会えてないということでした。コロナの影響でしばらく親族に会えない状況になっている方にとって、近くに数時間でも預かってくれる方がいると思えば安心感が違うといいます。

初めてのお預かりは慣らしで1時間ぐらいから、あとは数時間買い物や所用などで利用しています。預ける前に提供会員さんとだっこひもの確認などをして、ママは出掛けました。泣いてしまうことは当たり前と提供会員のTさんもどんと構えてよしよしとスリングを使ってあやしていました。ママとスタッフがいるときも少し泣いてしまいましたが、慣れてきたのか少しづつ泣き止む時間も長くなっているようです。いきなり長い時間よりは短時間のお預かりから何回か始めるとママも安心して出かけられますね。

(コロナの関係でマスク姿での撮影協力でした。)

親も子も楽しみながら学ぶ場づくり

8/18(火)

今年度2回目のステップアップ研修会は、「親も子も楽しみながら学ぶ場づくり」と題して、NPO法人 おいらせ自然楽校 代表 外井亜希氏を招いて自然の中での遊びの大切さを学びました。

森のようちえんをはじめた経緯や自然の中で親子が楽しみ触れ合える場を地域の資源を活用した体験型で提供している「NPO法人おいらせ自然楽校」の活動紹介などを行いました。活動の中では「みんなで笑おう」ということを大切にしているそうです。親子で子育ての期間を楽しもうというコンセプトのもと、参加したみんなが野外での遊びを通して、楽しめる活動を提供しています。森の中では、段差があったり、木が落ちていたり、でこぼこしていたりバランス感覚が養われます。森の中での遊びの紹介でロープ1つでも遊べる里山の木を利用したブランコや木にロープを張る遊びのヒントをいただきました。ブランコを一人でこげないお子さんも多く背中を押してもらうものだと思っているお子さんも多いということです。自然のなかでブランコができたら、素敵ですね。

また、参加者に好評だったのは笹船作りです。散策しながら細長い葉っぱを見つけて作ってみてはいかがでしょうか?日々忙しく子育てしている皆さん、足元にある自然を楽しんでみると新しい発見がありますよ。



参加者アンケートから

- 笹船作りやロープの結びはとても楽しいことでした。
- 森のようちえんのような自然の真っただ中の遊びはとても素晴らしい理想的な教育を感じました。
- 自然に癒されたく、リフレッシュできるアイディア等、活用したいと思いました。
- 休止になるボランティアも多い中で、このような研修を受けられることに感謝しています。



コロナ感染予防対策について

ファミリーサポートセンターでは、コロナ感染拡大防止のため研修会の人数制限と会場入り口での体温測定、手指消毒、マスク着用、換気の徹底をし、参加者の安全を考えて取り組んでおります。万が一、管内においてコロナが流行した場合は、今後予定のイベントが中止になることもありますので、ご了承ください。



ハンドメイドマスク



7/27 (月)

今年度1回目の会員交流会は、講師に、ハンドメイドとハーブの店 PALETTE 委託作家 長塚佳子 氏を迎えて夏休み特別企画「ハンドメイドマスク」を制作しました。感染症対策のため1部と2部にわけて、1グループ2~3人の人数で行いました。対面にならぬように、制作時間も1時間でできる工程で行いました。マスクの表側には、ボタンやリボンなどのマークを付けて、オリジナルなものに仕上げました。マスクは新しい生活様式となった今、必要なものになりましたね。自分でつくったマスクを身に着けると、気分も上がります。キッズコーナーでは、お母さんがマスクを作っている間に、この夏の暑さを吹き飛ばすうちわを作りました。



提供会員サポート体験記

提供会員 2人に聞いてみました



○さん ①ファミサポ登録のきっかけ

以前から興味がありましたが、仕事の合間だとむづかしく今回はよい経験だと思いお受けしました。

②どのようなサポートをしていますか。

お母さんが産後のため上の子の保育園へのお迎えをしています。

依頼会員宅からベビーカーをお預かりし、保育園に行き子どもさんをベビーカーに乗せ、寒い時は前にひざかけを掛けてあげて風邪を引かせないように気をつけながら行っています。

③お子さんを預かつてみての感想など

とても人懐っこく可愛いらしい子どもさんで、お預かりしている間中、泣くこともなく帰宅後は膝の上に乗つたり、子供さんの方から寄ってきててくれてとてもうれしかったです。

④お子さんを預かつてみたい方に一言

書いたりすることが好きなのでペンで遊んだりした時は怪我ないように気を付けています。けががないように気をつけてみてあげてください。



△さん ①ファミサポ登録のきっかけ

公民館で「ファミサポ」のポスターをみたことがきっかけでした。以前、私の叔母が共働きのご家庭のお子さんを預かつっていたので興味がありました。

②どのようなサポートをしていますか。

学校から帰つてからの見守りで、宿題を見てあげたり、お子さんの遊び相手をしています。動画を見ることが好きで、なぜ面白いのかを詳しく説明してくれます。私が興味深く聴いていることが楽しいらしく、こちらもうれしくなります。他にはおやつの準備等です。

③お子さんを預かつてみての感想など

当初はお子さんが慣れていてくれるだろ?か不安はありませんでしたが、人懐っこい子で不安な気持ちはなくなりました。親子さんとの相性が良かったのだと思います。子育てに関してもお互い共感する部分があり、とても楽し�サポートをさせて頂いており、嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。

④お子さんを預かつてみたい方に一言

子どもを一個人として尊重することの大切さを大人が自覚することが大事です。

センターからのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。

令和2年度 第2回 提供会員養成講習会

子どもが大好き
子どもと
関わりたい方
大募集

地域の「子育て援助」に興味のある方を対象に開催いたします。講習会受講後は、ファミリーサポートセンターの提供会員「子育て援助ボランティア」として活動していただきます。

※提供会員の活動は有償ボランティアとなり、活動があった際には1時間あたり500円の謝礼が支払われます。さらに万が一に備えて保険にも加入します。（保険料はセンター負担）

- 日 時 ①令和2年11月10日(火)10:00~15:00
②令和2年11月19日(木)10:00~15:00
③令和2年11月20日(金)10:00~15:00

●場 所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)

●対 象 八戸市近隣在住(※)の18歳以上で心身共に健康な方

●費 用 2,000円(テキスト代)

●その他 参加には申込が必要です。

カリキュラムの詳細については、センターまでお問い合わせください。

※対象市町村 八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町

提供会員になると、 こんなメリットが！

ファミサポ主催の研修会等で、現代の子育て知識や子育てに関する勉強会にも参加できます。(全て無料)

令和2年度 第2回 ファミサポ会員交流会

お正月飾り提灯制作 &クリスマスマスアレンジ制作

- 日 時 令和2年12月6日(日)
9:30~11:30
(前半・後半にわけて1時間程度の制作)
- 場 所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)
4階 第一・第二教室
- 講 師 アトリエ Blue Rose
フラワーコーディネーター 大澤 幸子 氏
- 材料費 提灯1,000円・クリスマスマスアレンジ 500円
- 対 象 ファミサポ会員とその家族
- 定 員 20名（前半10名・後半10名）

★同封したチラシを併せてご覧ください★



令和2年度 第4回 ステップアップ研修会

※研修内容等、詳細が決まり次第、
ご案内させていただきます

- 日 時 令和3年1月下旬～
2月上旬
- 場 所 八戸市総合福祉会館
(はちふくプラザねじょう)
- 講 師 調整中
- 対 象 ファミリーサポートセンター
提供会員と両方会員のみ

年末年始のお休み

12/29(火)～1/3(日)

上記の期間中「子どもをみてほしい、預けたい」という方は、早めの登録をお願いします。スタッフ同席の事前打ち合わせを済ませておりませんと、子どもを預けることができません。

編集発行 八戸市ファミリーサポートセンター

〒039-1166 八戸市根城八丁目8-155
社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会
TEL 0178-71-2750
FAX・留守電 0178-71-2751
【e-mail】 f_support@hachinohe-shakyo.or.jp
受付時間 電話 … 月曜日～金曜日 8:30～17:00
メール・FAX・留守電 … 24時間
土・日・祝日・年末年始はお休みです